



松風

下浜愛

ひたむきに！feel！think！do！

秋田市立下浜中学校校報
令和5年 1月23日

令和5年がスタートしました！ ～新生活に向けてのカウントダウン！毎日が本番です！～



新しい年を各自が新鮮な気持ちで迎えたことだと思います。

下浜中学校での生活もあと2か月半ほどです。そして、いよいよ入試や卒業、秋田西中との統合など新生活へのカウントダウンです。残り少ない日々を大切にして、いつ本番が来てもいいように、気持ちをしっかりと持って過ごしてほしいと思います。

そのため、これから学校生活は、将来への準備の時期になります。これまでの学習の総まとめや新年度の大会やコンクールなどに向けての部活動の練習、最後の定期テストや実力テスト、そして卒業式の準備などいろいろと忙しくなります。この短い期間にやることはたくさんあります。最後まで気を抜かずに、頑張ってほしいと思います。

新しいステージは目の前に迫っています。今までの成果（頑張ったこと・達成できたこと）と課題（自分に足りなかつたこと）を確認することが大切です。これまで毎日の授業や日常活動、部活動、様々な行事などで精一杯頑張り、成果を上げてきました。活動を通して得た達成感が自信を生み、それが少しずつ行動に表れてきています。自分を信じて、更に前向きに行動してほしいと思います。目標は一人ひとり違うでしょうが、全員が同じ気持ちで努力する雰囲気をつくつていけたら、最高です。それが、成功への第一歩になるでしょう。

職員一同、生徒が目標を達成し、充実感と新たな希望をもって新生活に臨めるよう、最後まで指導と支援を続けていきます。

今年もよろしくお願いいたします。

新型コロナ・インフルエンザに注意を！

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が心配される時期になりました。

秋田県内でも毎日多くの罹患者数が報道されています。冬休み明け以降も引き続き、マスクの着用やうがい、手洗い、手指消毒、換気などの感染予防に努めるとともに、十分な睡眠と適度な運動やバランスのとれた食事を意識するようにしてください。

また、秋田県では、新型コロナウイルス感染症対策と日常生活回復の両立を図るため、感染拡大期に感染不安を感じる方で、秋田県に在住している人を対象にPCR等検査を無料で受けることのできる「PCR等検査無料化事業」を2月末まで実施しています。

無症状でも感染の不安を感じる場合は、この事業を活用することもできます。（濃厚接触者とその疑いのある方は、この事業の対象となりません。）無料検査実施場所など詳しいことについては秋田県のウェブサイトを参照してください。



(URL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/61915>)

よろしくお願いします！

冬休み中に高橋博子先生が育児休業を終え、復職しました。11日(水)の冬休み明け集会の中で生徒に紹介し、先生からも意欲に溢れるお言葉をいただきました。先生は、休業中も毎日下浜中と生徒のことが気になって、HPなどを欠かさずにチェックしていました。また、10月の閉校記念式典に参加した際の生徒が頑張る姿を見てとても感動したそうです。

残り少ない期間ではありますが、2年生の学級と全校の国語の授業、生徒会活動など多くの場面で生徒と共に活動し、下浜中の有終の美を飾るよう、頑張りたいそうです。

集会後、学級に入り、久しくぶりに生徒たちと話が弾んでいました。



冬休み明け集会(1/11)～新年が始まり、学校が再開しました～

1月11日(水)に冬休み明け集会を行い、令和5年が始まりました。

久しぶりの登校でしたが、各教室とも明るく、元気な声が飛び交っていました。始業前に休み明け集会を行い、1・2年生の各代表が、それぞれの冬休みの反省と新年の抱負を発表しました。どちらの生徒も新年の目標とともに、3月の閉校と4月からの秋田西中での生活に向けた抱負が語られていました。前向きな内容に節目となる年への強い決意が感じられました。代表生徒だけでなく、聞いている生徒の表情もとても明るかったのが印象的でした。

発表の他に、休み明けから復職した高橋博子先生(2年担任・国語)からのあいさつや前期生徒会で取り組んだ「まちへの誇りと愛着醸成事業」(各中学校の生徒会で、秋田市の住みやすさをイメージしたメッセージを作成)への取組の説明と本校生徒会が作成した「地域のことを知れば知るほど好きになる」というメッセージの紹介もありました。

また、当日讀賣新聞秋田支局の取材もあり、本校の集会の様子が翌日の地域欄に掲載されましたので、その記事も紹介します。



【1年発表：伊藤瑠愛さん】



【2年発表：板橋唯さん】



【生徒会による発表】

本校の冬休み明け集会の様子が、讀賣新聞秋田版の記事に掲載されました！

有終の美 目指し 秋田の小中再開



全校集会に臨む下浜中の生徒たち(11日、秋田市で)

秋田市の公立小中学校で11日、授業が再開し、冬休みを終えた児童や生徒が登校した。

4月から秋田西中、豊岩中と統合される同市下浜羽川の下浜中では、生徒20人が多目的室に集まり、全校集会が開かれた。代表でありあいさつをした1年の伊藤瑠愛さん(13)は、「環境が変わるために不安も多くありますが、下浜中で学んだことを十分に生かして頑張りたい」と意気込みを語り、三浦直樹校長は「辛」と「幸」の漢字2文字を挙げて、「辛いとき、あと一画分の努力をすれば幸せになれる。『下浜愛』を胸に有終の美へと突き進みましょう」と話した。

県義務教育課によると、秋田市以外の市町村は、16日に授業が再開する。

「讀賣新聞 1月12日(木)発行」

諸連絡

① 秋田西中学校入学説明会について(2/3)

参加される1・2年生の保護者の皆様は、14時までに秋田西中へお越しください。

今月末に西中から「入学のしおり」が届く予定です。届き次第、お子さんを通して配付しますので、記入した「口座振替依頼書」と「食物アレルギー調査書」(配付済み)と一緒に、当日持参してください。説明会について、不明な点や当日欠席される場合は、お手数ですが、秋田西中(018-828-4644)に直接連絡してください。

② 第3回PTAについて(2/21)

最後のPTAとなります。そのため、本来であれば次年度のPTA総会で行う会務報告や各部からの事業報告、表彰なども当日行います。

PTAの前に1・2年生を対象に秋田西中で使用する内ズックのサイズ合わせを行います。